

磐城時報

印刷部 磐城印刷所
電話 四四四
發行部 磐城印刷所
電話 四四四
廣告部 磐城印刷所
電話 四四四

裁判所存置運動のため 石城有志あす上京

縣議、代議士と共に 司法省に陳情

全國裁判所中比較的事務の少ない區裁判所は事務停止を行ふ事になつたので、平區裁判所にも影響ある事を懸念し十二日午後一時から石城郡村長會評議員會を開き存置の運動方法を協議した結果村長會からは伏見(平)鈴木(小名濱)、中村、泉の三町村長、平町から井上茂作、秋原、關内の三町議が石城郡選出各縣會議員と共に十四日午前零時五十二分發列車で上京し、木村、比佐兩代議士と共に司法省に至り存置方の運動を行ふ事になつた。

遠藤助役の経過

平町助役遠藤長誠氏は去る一月六日第二小學校校長佐藤一氏宅で軽い腦溢血を起し幸倒して以來出各縣會議員と共に十四日午前零時五十二分發列車で上京し、木村、比佐兩代議士と共に司法省に至り存置方の運動を行ふ事になつた。

中野農民卒業式

石城郡農會主催中野農民講習會卒業式は二十一日中野團體事務所内で舉行する。

松ヶ岡公園の櫻

点燈問題の協議 結局は消防組に依頼か

平町松ヶ岡公園の櫻は逐年その當局では觀客吸引の宣傳を計美を加へ現在では東北櫻の名所としてある。同公園の櫻は例年として廣く認めらるゝに至り本櫻樹間に廣告電燈を点じてゐた。對して働くに職がなく、食ふに米がなく、餓死をまづばかりで

傾城トンネルの地質は 全國でも珍らしい 鐵道省で地質を調査

鐵道省では十五日から十九日ま新発見があるだらうと云はれて内郷村大字嶺から湯本に至る傾城トンネルの地質について調査する事になつたが、同路線中過般吉田東京鐵道局長が視察し、地質は全國でも非常に珍らしいもので、鐵道省の調査團一行には民間の研究者も加はる。由て此の調査の結果は地質學上に幾多の學說を立證するものと

小名濱海岸で 飛行機が故障

十二日から三日間 立川間飛行演習

立川飛行隊の氣流試験飛行演習あるから何んとか救護してくれは榎武文少佐總指揮の下に十二日から三日間立川、小名濱間飛行演習が小名濱に飛來し海岸に着陸したが、宗形少尉操縦石原少尉同乗の第七四三號機は十二日午後二時頃着陸の際右翼に突風を受けたため飛行機が逆立ちとなり左車輪及びプロペラに故障操縦不能となつたので修繕中。

四倉上級校志願者

四倉小學校高等高等卒業生の上役場主催の堆肥實地講習會は十日午前九時より四倉町字田戸遠藤安太郎氏宅に於て行つた。三人である。

大津の漁夫百五十名 四倉町に引上ぐ

過般茨城縣の大津町漁夫百五十件を履行せぬといふところから余名は社民黨常務支部の應援を漁夫側では誠意のない船主は頼を受けて賃銀値上げ外敷件を船主にならぬとなし社民黨支部の側に要求し争議を行つたが、仲斡旋を受け漁夫六十余名は石城に裁者が出て去る七日一先づ解決郡四倉町に來り同町の漁業組合に協同して協同の結果今十三日から二十

▲泥酔して亂暴

平町字彌宜町磐城發電所職工佐藤金吉(四二)は十二日夜平町播磨小路地内で泥酔して亂暴を働き平署に検束された。

▲農事組合長會

相馬郡各町村農事實行組合長會は廿一日中村町舊郡役所、二十二日原町相馬農務學校の兩所に開催

▲不動尊祭典

四倉町字田戸にある不動尊の縁日は來月三月十六日であるが、昨年暮より本年にかけて近郷近在に流行病が多かつた爲め其祈禱者で賑はふであらうと察せられて

平町營の火葬料 半額に値下の陳情

近頃火葬料減額の折柄 町當局も弱り抜く

町營の平火葬場昨年中に取扱大ベンをかいてゐる。つた火葬の数は大人百七十一件この料金は八十五圓、小人六十六件同百九十五圓、計二百三十六件の千五百圓、これを前年同様に比較すると驚くなけれ全部船長として九日午後六時頃小型發動機船運丸に漁夫五名と共に出漁したが、十時頃松川浦口に差掛つた際激浪のため轉覆、佐々木熊吉、横山乙松の二人は泳いで海岸に上つたが、他四名は生死不明の處十日午後一時頃横山金藏の溺死体が附近の海上で発見した。他の三名は未だ不明である。

▲無電所長更迭

原町日本無電株式會社原町送電所所長小山象之助氏は栃木縣小山に新設せる小山無電所長に榮轉する事となり近く赴任する由。

▲堆肥講習會

四倉町四倉小學校高等高等卒業生の上役場主催の堆肥實地講習會は十日午前九時より四倉町字田戸遠藤安太郎氏宅に於て行つた。三人である。

▲漁船顛覆して 三名行方不明

相馬郡中村町原釜船主川崎實は船長として九日午後六時頃小型發動機船運丸に漁夫五名と共に出漁したが、十時頃松川浦口に差掛つた際激浪のため轉覆、佐々木熊吉、横山乙松の二人は泳いで海岸に上つたが、他四名は生死不明の處十日午後一時頃横山金藏の溺死体が附近の海上で発見した。他の三名は未だ不明である。

▲自轉車泥の餘罪

當時住居不定無職四倉町仲町生れ古川竹松(二一)は去る十日午後一時頃四倉町字原田運送業野木直郷方から自轉車を盗み逃走中十二日平署に捕はれた事昨報の通りであるが、取調べた結果行病が多かつた爲め其祈禱者で賑はふであらうと察せられて

▲要求事項を船主が履行せぬため

過般茨城縣の大津町漁夫百五十件を履行せぬといふところから余名は社民黨常務支部の應援を漁夫側では誠意のない船主は頼を受けて賃銀値上げ外敷件を船主にならぬとなし社民黨支部の側に要求し争議を行つたが、仲斡旋を受け漁夫六十余名は石城に裁者が出て去る七日一先づ解決郡四倉町に來り同町の漁業組合に協同して協同の結果今十三日から二十

